

NO.

生態系保全公開フォーラム報告書

平成 13 年 12 月

国際協力事業団
森林・自然環境協力部

自然計

J R

01-028

序 文

昨今の ODA (政府開発援助) を取り巻く状況や国際的な開発援助の枠組みの大きな変化を受け、当事業団では、開発課題に係る知識を集約し、事業資源として活用することにより、事業の一層の質的向上と効率化を図るための実施体制の構築 (分野・課題別ネットワーク) に取り組んでおります。

このような状況の中、森林・自然環境協力部では「生態系保全」課題の主管部となり、今年度は生態系保全のためのガイドライン策定作業を行うことにしました。本ガイドラインには JICA が生態系保全協力を行う理念・目的・方針や事業の計画・運営・評価の指針を盛り込むことを予定しています。

従来はこのようなガイドライン作成にあたり、成果品が出来た時点で一般公開するというやり方が多くありましたが、プロセスを重視した国民参加型事業を推進するために、ガイドライン作成段階で広く一般の方から意見を聞く公開型フォーラムを開催いたしました。

このフォーラムでは生態系保全の業務に従事されているご経験豊富な NGO の方に、JICA が行うべき生態系保全の協力の理念・目的・方針や手法についての提言を發表して頂いた後、関係省庁や大学等の有識者との意見交換、参加者の皆様と意見交換・質疑応答を行いました。

今回のフォーラムでは 170 名以上の方に参加を頂き、貴重なご意見、ご助言を頂きました。この貴重なご意見、ご助言を今後の生態系保全ガイドライン作成業務に最大限反映させていきたいと思っております。

終わりに、今回の生態系保全公開フォーラムにご協力、ご支援を頂いた各位に対し、感謝申し上げます。

国際協力事業団
森林・自然環境協力部
部長 宮川 秀樹

公開フォーラムの写真



目 次

序 文

写 真

フォーラム進行表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

フォーラム進行記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

配布資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79

アンケート集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85

フォーラム進行表

●生態系保全公開フォーラム進行表●

開催日時：平成13年11月30日（金） 13時～17時

開催場所：東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー11階

○議事次第

- 1300 開催挨拶（森林・自然環境協力部長 宮川 秀樹）
- 1305 来賓挨拶（外務省経済協力局技術協力課 乳井忠晴企画官）
- 1310 JICAの取組み説明（森林・自然環境協力部 鈴木 和信）
- 1325 NGOによるJICAへの提言発表
- 長 宏 行（財団法人 オイスカ）
- 山 口 智 彦（Conservation International）
- 藤 公 晴（日本環境教育フォーラム）
- 神 山 和 夫（日本野鳥の会）
- 平 井 朗（ラムサールセンター）
- 佐 藤 哲（WWF自然保護室）
- 1400 有識者コメント
- 佐 藤 仁（東京大学大学院 新領域創成科学研究科）
- 笹 岡 達 男（環境省生物多様性センター）
- 吉 田 文 彦（朝日新聞論説委員）
- 1420 休憩
- 1440 パネルディスカッション（NGO、有識者、関係省庁、JICA）
- （関係省庁）
- 鳥 居 敏 男（環境省 自然環境局野生生物課）
- 日向野 純 也（独立行政法人 水産総合研究センター）
- （JICA）
- 宮 川 秀 樹（森林・自然環境協力部）
- 草 野 孝 久（森林・自然環境協力部）
- 大 田 正 裕（国際協力専門員）
- 1525 会場参加者との意見交換
- 1630 閉会